



海上安全だより

海難“0”を目指して！！

第一管区海上保安本部
交通部
TEL 0134-27-0118
(内線:2615、2623)
平成24年1月 No. 30

新年のご挨拶

初春の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

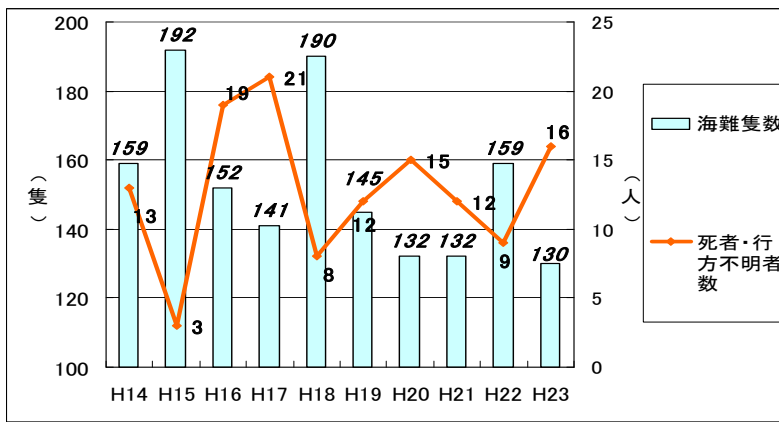
昨年は3月11日に発生した東日本大震災により、道内においても漁船を中心に多数の船舶が被害を受けました。改めて被害に遭われた方々にお見舞い申し上げるとともに、本年が平穏でありますよう、お祈りいたします。

昨年の北海道周辺海域における海難発生状況ですが、死者・行方不明者を伴う海難や大型貨物船が乗揚げる事案がありました。全般的には最近10年で最も少ない隻数となっており、関係者の方々の努力の結果ではないかと思えます。

海上安全だよりはこれまでにAISや現場の安全対策の紹介などを行ってまいりました。今後も海難防止に資するため、より良い誌面作りを目指してまいりますので、ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

第一管区海上保安本部
交通部長 福里 盛孝

平成23年 北海道周辺海域における海難発生状況(速報値)



昨年の海難隻数は過去10年でもっとも少なくなりましたが、死者・行方不明者数は同期間で3番目に多いものとなりました。

昨年との比較

海難隻数 159隻→130隻(29隻減)

死者・行方不明者数 9名→16名(7名増)

その中で、特に大きく減少したものは

漁船海難 94隻→64隻(30隻減)

衝突海難 47隻→27隻(20隻減)

なお、東日本大震災の津波に伴う船舶海難隻数は156隻でした。(死者・行方不明者なし)

	衝突	乗揚	転覆	浸水	推進器障害	舵障害	機関故障	火災	運航障害	安全障害	その他	総計(隻)	死者・行方不明者(人)
貨物船	4		1		1		8	4		1	1	20	8
旅客船						1						1	
漁船	21	1	9	6	7		4	5	4	1	6	64	8
遊漁船	1	1					1	1			1	5	
プレジャー	1		2	2	2		11	2	13	1	3	37	
作業船			1									1	
その他		1				1						2	
総計(隻)	27	3	13	8	12	1	24	11	17	3	11	130	
死者・行方不明者(人)			16										16

運航障害:
バッテリー過放電、燃料
欠乏、ろ・かい喪失及び
無人漂流
安全障害:
転覆に至らない船体傾
斜、走錨、荒天難航

AISにより海氷情報を提供します

オホーツク海を航行するAIS搭載船舶に対して、AISメッセージによる海氷情報を提供しています。

海氷は根室海峡を越えて南下し、太平洋側へ広く流出する場合もあるので、付近を航行する船舶は海氷情報を入手し、安全確保に努めましょう。



《 AISメッセージの表示例 》

<HOKKAIDO>ICE BELT:SOUTHERN SEA OF OKHOTSK HAS BEEN OCCUPIED.GET FURTHER INFORMATION VIA ICE INFORMATION CENTER JAPAN WEB PAGE OR NAVTEX.